



ヒューストン日本語補習校
世界にはばたく

Bluebonnet

補習校便り No.4

2026 年 4 月 24 日

文責山脇信至

HP:www.jei-houston.org

第 55 回 令和8年度 中・高等部入学式

4月11日(土)、来賓及び保護者の皆様に見守られながら第55回中学部高等部入学式、幼稚部入園式・小学部入学式を実施することができました。今年度は193名(幼稚部入園生60名、小学部入学生78名、中学部入学生30名、高等部入学生25名)の入園・入学生を迎え、全校園児児童生徒587名、教職員64名でのスタートとなりました。



在ヒューストン日本国総領事館
総領事代理 花澤光樹様のご祝辞

《新入生の言葉》

ヒューストンでは、すでに暖かい日も増え、新しい季節の始まりを感じます。先生方、保護者のみなさま、本日は私たち新入生のために、このような式をひらいてくださりありがとうございます。

私たちは今日から、新たな人生のステージへと向かいます。今日このように私たちが中学部に入学できるのは、先生方や、家族からの支えや助けのおかげです。周りの人への感謝と、入学への緊張やうれしさなどの気持ちと共に入学したいと思います。

私は幼稚部から7年間、このヒューストン日本語補習校に通ってきました。家族に勧められて通い始めましたが、続けていく中で、中学部への進学を決めたのは自分自身です。現地校との両立は、決して簡単なことではありません。それでも、学校に着いて「おはよう!」から始まる友達との何気ない会話が、私の気持ちをぱっと明るくしてくれます。それぞれ置かれている環境は違っていても、同じ目標に向かって努力する仲間がいる、その存在が心の支えとなり、前へ進む力、そして元気の源になっています。この補習校を、勉強の場であると同時に、1人ひとりが思いやりを持ち、お互いを大切にすることで、安心して自分らしくいられる場所にしていきたいと思っています。

中学部になると、勉強が難しくなるだけではなく、心や考え方も大きく変わってくる時期だと思います。将来について考えることも増え、不安や期待が入り混じるときもあります。やるべきことが分かっているのに、うまく行動できない時もあります。

「メリハリをつけること」これは、これまでの学びの中で大切だと感じた言葉です。中学部では、物事の優先順位を考え、時間の使い方を意識して行動していきたいです。

私たちは大きな人生の目標に向かって少しずつ歩いています。それを達成するために、今の自分は何ができるのか、何が必要なのかを考えて、過ごしていきたいと思っています。失敗や思い通りにいかないことがあるかもしれませんが、それでも、自分で考え、歩いた道は必ず将来につながると信じています。

私たち新入生にとって、この補習校がこれからも心のよりどころとなり、将来へ向かう道を支えてくれる場所であり続けることを願っています。補習校の先生方、先輩方、保護者のみなさま、これからもよろしくお願いします。

新入生代表 中学部1年 生駒 莉芽



《歓迎の言葉》

新入生の皆さん、中学部・高等部へのご入学おめでとうございます。新学期が始まりましたね。新しい出会いや学び、挑戦に胸が躍っている人も、少し緊張している人もいると思います。

そんな皆さんに1つだけ質問があります。なぜ皆さんは補習校に通うのですか。ちょっと考えてみてください。現地校の人たちが毎週土曜日に家でゴロゴロしたり、友達と遊びに行ったりなど、自分の時間を満喫している間に、我々は学校にきて勉強しています。さらには現地校の宿題プラス補習校の宿題も追加され、無休・勉強・宿題の3連コンボ。僕も最初は「こんなのフェアじゃない!」と不満を抱えていました。正直、今でもまだ納得がいていません。それでもここに通い続ける理由が僕にはあります。それは補習校が楽しいからです。至ってシンプルな理由ですが、楽しさは自分の気持ちや選択を大きく変えるものだと思います。人はつまらないことをわざわざ続けたりしませんし、何かを頑張る動機の多くは「楽しい」にあると思います。僕はまだ英語の使い方がおぼつかないため、補習校で日本人の友達と日本語で会話できることはとても楽しいことです。皆さんにも、さまざまな理由があって補習校に通っているのだと思います。

今から中学部の仲間入りする皆さんには、中学部という名のサバイバルを生き抜いてもらうために、2つのアドバイスを授けます。もうどこかで聞いた話かもしれませんが、中学部になると年2回、期末考査という大きいテストを受けるようになります。このテストは成績に大きくかわる大事なテストです。皆さんには僕みたいになってほしくないのだから忠告しておきますが、ちゃんとテスト対策をしてください。やみくもに適当なところを復習しても、わからない問題が出てくるだけです。しっかり出題範囲を確認して机に向かいましょう。最初はまだテストになれておらず低い点を取るかもしれませんが、大丈夫です。これからどんどん経験を重ねて慣れていくので、くじけず頑張ってください。時には焦らず体を休めるのも大切です。横着せずにコツコツ知識を積み重ねていきましょう。

2つ目に、青春を謳歌してください。今しかできないことがあります。高校受験を受ける人は、中学生になると受験を視野に入れなくてはなりません。みんなそのうち勉強などで忙しくなります。今が友達と一緒に過ごすいい時期です。後悔を残さないように、今したいことを全部してみてもいいと思います。子どもの良さは行動力なのですから。

最後にもう1つ、学校とはあまり関係ないかもしれませんが、皆さんはちゃんと家族に感謝の気持ちを伝えてありますか。僕は最近、あまり感謝の言葉を伝えられていないように感じます。今まで育ててくれた、応援してくれた、愛してくれた家族に感謝を伝えることはとても大切だと思います。ぜひ家に帰ってから実践してみてください。

長くなりましたが、改めて新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

在校生代表 中学部2年 松本緑也



第 55 回 令和8年度 幼稚部入園・小学部入学式

《新入生の言葉》

私は一年生になったら、いっぱい漢字を覚えたいです。いっぱい漢字を覚えたら、色んな文章を漢字で書きたいです。新しいクラスになったら、友達もたくさん作りたいです。算数もたくさん勉強して、カッコいい一年生になりたいです。

小学部1年 国宗 湊

ぼくはきょうからいちねんせいになりました。ようちぶではもじのれんしゅうをたくさんがんばりました。ぼくはけいさんがすきなのでいちねんせいではさんすうをとともがんばりたいです。これからあたらしいせんせいやおともだちとはやくなかよくなりたいです。

小学部1年 中塚 奏太



いちねんせいでがんばりたいことはかんじのべんきょうです。いちねんせいでならうかんじは80こもあるけどぜんぶおぼえてたくさんおもしろいほんをよみたいです。そしていちねんせいでもあたらしいともだちをつくっていっしょにべんきょうしたりあそんだりするのがたのしみです。

小学部1年 南田 明



《歓迎の言葉》

新入生のみなさん、ご入園、ご入学おめでとうございます。

ぼくが、ほしゅう校で たのしかったことは、2つあります。

1つ目は、ようちえんのときに、ひらがなのかるたをつくったことです。えを
かいたり、いろをぬったりして、ひらがなをおぼえました。2つ目は、1年生に
なって、はじめてかん字をならい、かん字をつかってえにつきをかいたこと
です。字がよめるようになると、本をよむこともたのしくなります。みなさんも、ひ
らがなやカタカナがよめるようになったら、本をたくさんよんでください。そし
て、おともだちもたくさんつくて、ほしゅう校をたのしくすごしてください。新
入生のみなさん、これからいっしょにがんばりましょう。

小学部2年 松本 絆汰



明日からの予定

日	日 程	行 事 その他	校内掲示
4月18日(土)	普通日課		
4月25日(土)	普通日課	避難訓練①(AM) PTA総会	
5月2日(土)	普通日課		小1・中2 高等部
5月9日(土)	普通日課	幼稚部公園遊び(AM) 授業参観 小4(2校時) 小6(4校時) 学級懇談会(小学部1, 2, 3年、中・高等部) 19:00~19:45 (Google Meet)	
5月16日(土)	普通日課	授業参観 小3(2校時) 小5(3校時) 中1(4校時) 学級懇談会(幼稚部、小学部4, 5, 6年) 19:00~19:45 (Google Meet)	
5月23日(土)	普通日課	授業参観 中3(2校時) 小2(4校時)	
5月30日(土)	普通日課	小2虫歯予防教室(6校時) ※駐車場は向かいの小学校Pをご利用ください。 中2体験学習(東芝工場見学 9:00~12:00) 授業参観 高等部(各授業)	